

芦屋川沿線道路等の一方通行化検討について

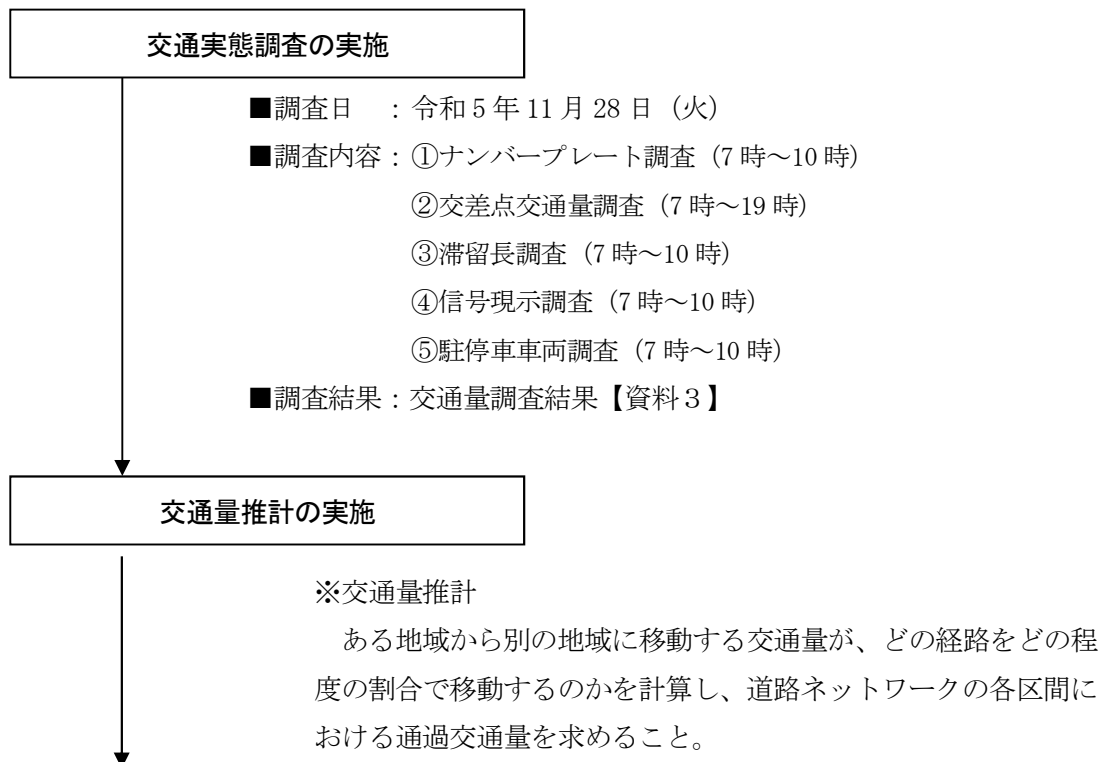
1 芦屋川沿線道路等の現状

芦屋川の沿岸道路等（（市）芦屋川左岸線、（市）芦屋川右岸線、（県）奥山精道線）は、いずれも対面通行となっていますが、歩道の狭小区間や阪急芦屋川駅周辺では駐停車による混雑が常態化しているなど、交通安全上の課題を抱えています。これらを踏まえ、交通処理機能の観点からみた一方通行化の可能性について検討しました。

2 一方通行検討箇所図、整備イメージ図【資料 1】

3 一方通行化対象路線【資料 2】

4 検討内容の概要



↓

交通シミュレーションの実施

■実施結果：交通シミュレーション実施結果【資料4】

※交通シミュレーション

車線構成や信号現示を再現した詳細な道路ネットワークに、車両を1台単位で通行させることで、あるエリアにおける渋滞状況や交差点の通過状況をシミュレート（模擬的に実験）すること。

5 交通シミュレーション結果総括表

規制 形態	評価	走行台時間 増加量	全体評価
ケース 1 	・ 県道奥山精道線において、北方面から阪急高架下を通過した交差点における右折交通の増加がみられたため、交差点部の道路拡幅や線形の見直しが必要となる。 (資料4 ケース1 の箇所B)	+ 5 2	△
ケース 2 	・ 県道奥山精道線において、北方面から阪急高架下を通過した交差点における右折交通の増加がみられたため、交差点部の道路拡幅や線形の見直しが必要となる。 (資料4 ケース2 の箇所B)	+ 4 2	△
ケース 3 	・ 開森橋や月若橋等の各交差点で滞留長の増加がみられるものの、交通処理上の大きな問題は、発生していない。	+ 2 7	○
ケース 4 	・ 開森橋交差点における県道奥山精道線からの北流入交通、国道2号の業平橋交差点における南流入交通及び東流入交通の大幅な増加がみられる。 (資料4 ケース4 の箇所A, F, G) ・ 阪急芦屋川駅にアクセスする歩行者は、現況と同様に道路を横断する必要があるため、バス利用者等の横断歩道のない箇所での乱横断が懸念される。 (資料4 ケース4 の箇所C)	+ 8 5	×

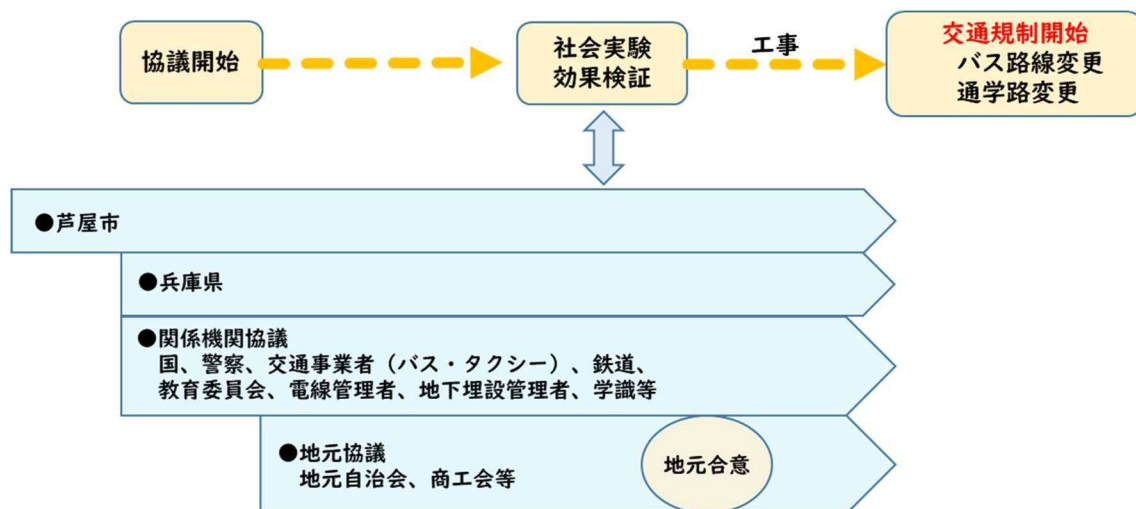
※走行台時間

検討エリア内を通過するすべての車両のエリア内での走行時間（流入から流出まで）を合計したもの。交通量や信号機の設定、道路の幅員などの要因によって変化し、交通量が多くなれば、渋滞が発生して走行台時間が長くなる。

上記結果を踏まえ、「現況より大幅な混雑が発生しない」、「交差点部の道路拡幅や線形の見直しを必要としない」、「走行台時間の増加量が最も少ない」、「阪急芦屋川駅でのバス利用者等の乱横断が生じない」ことから、ケース3の県道奥山精道線を含めた時計回りの一方通行化が最も望ましい結果となりました。

6 今後の進め方について

関係機関（国、県、警察、バス、タクシー、鉄道、教育委員会、電線管理者、地下埋設管理者等）との協議を進めてまいります。

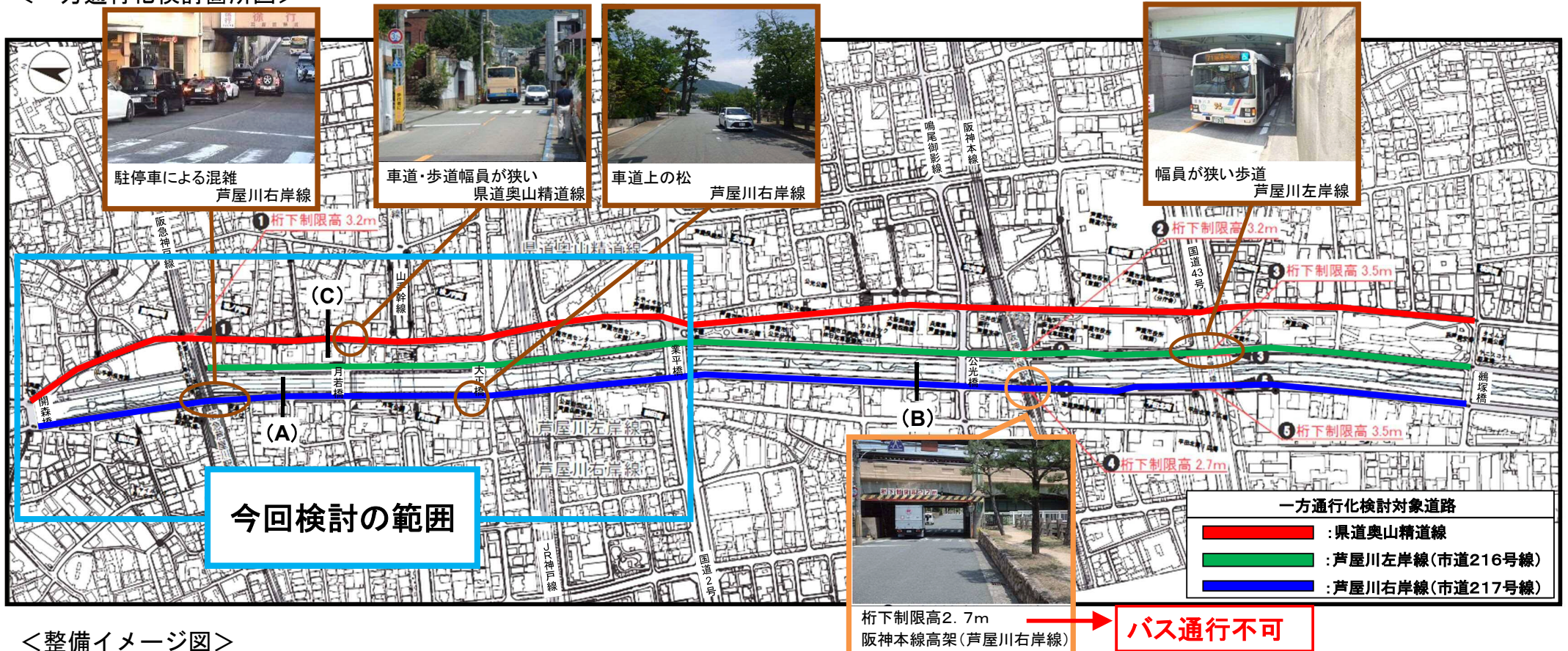


芦屋川沿線道路等一方通行化

早期に課題解決を期待できる国道2号以北の一方通行化検討を先行して実施。

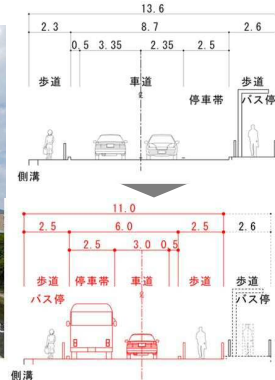
資料 1

＜一方通行化検討箇所図＞

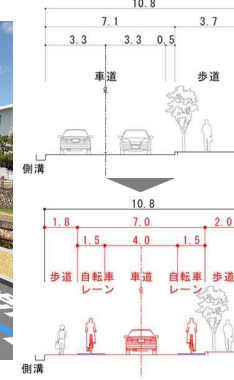


＜整備イメージ図＞

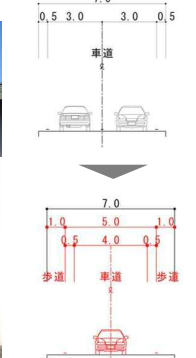
(A) 阪急芦屋川駅前



(B) 芦屋川右岸線

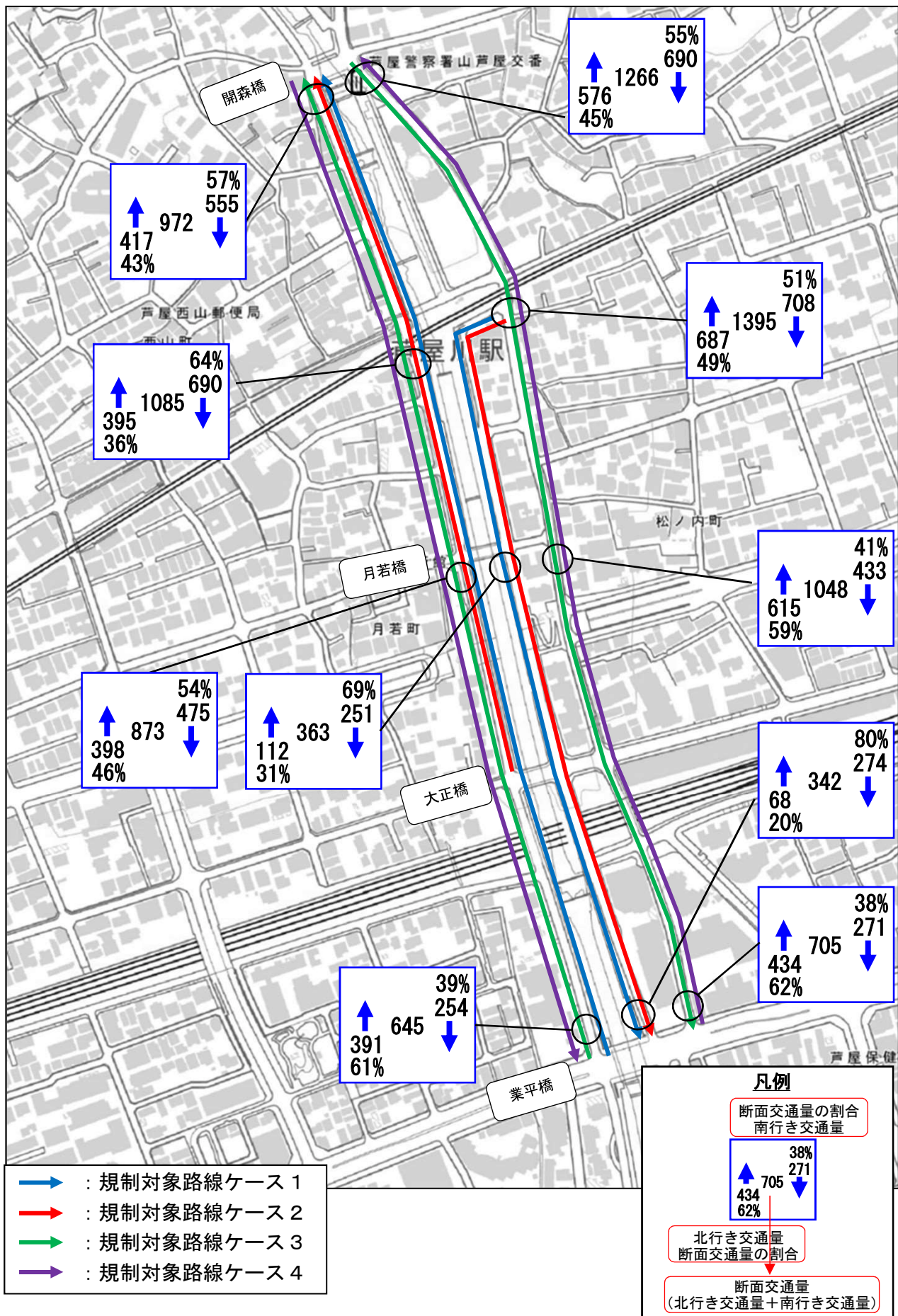


(C) 県道奥山精道線



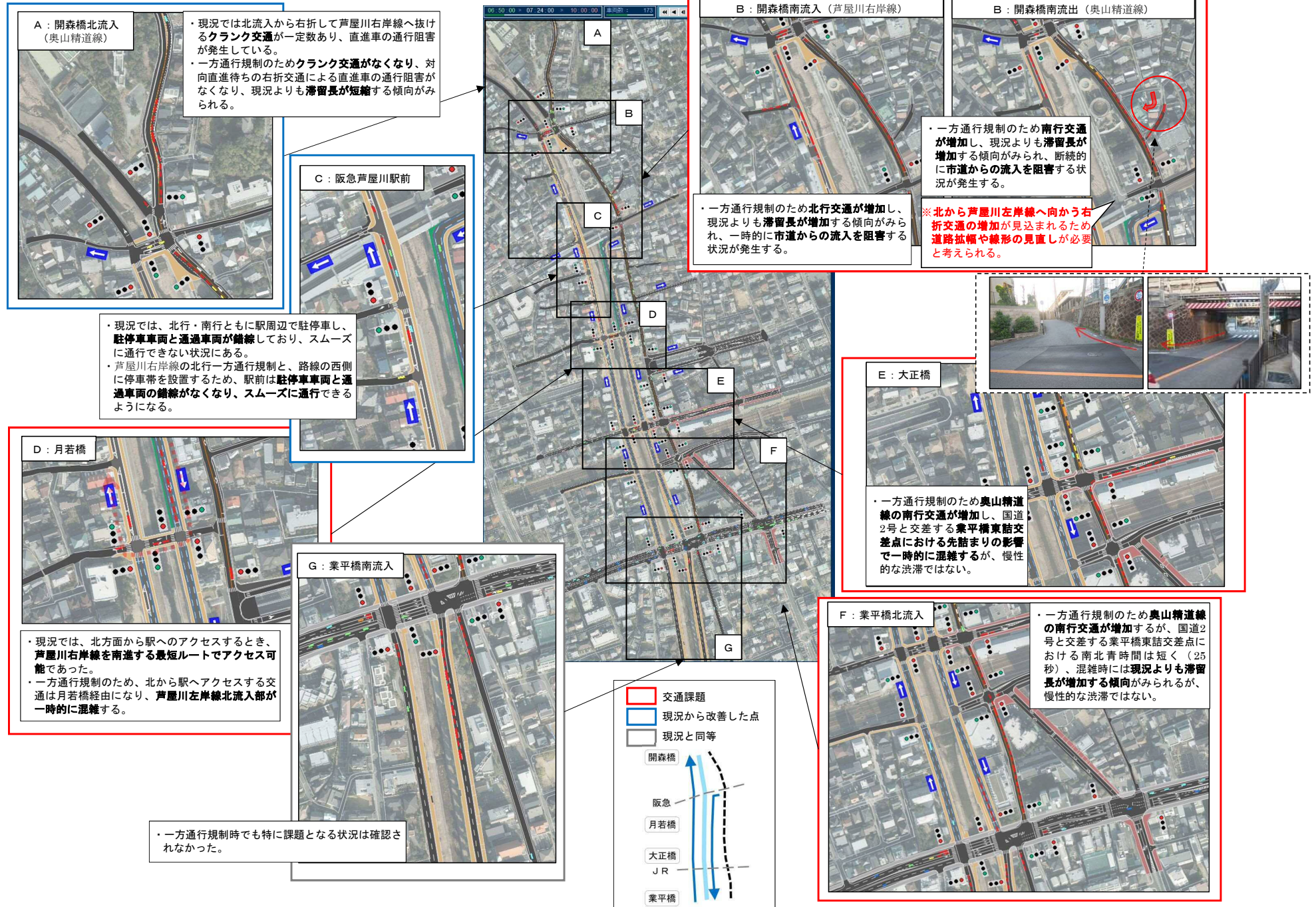
交通量調査結果
(台／3h)

資料 3

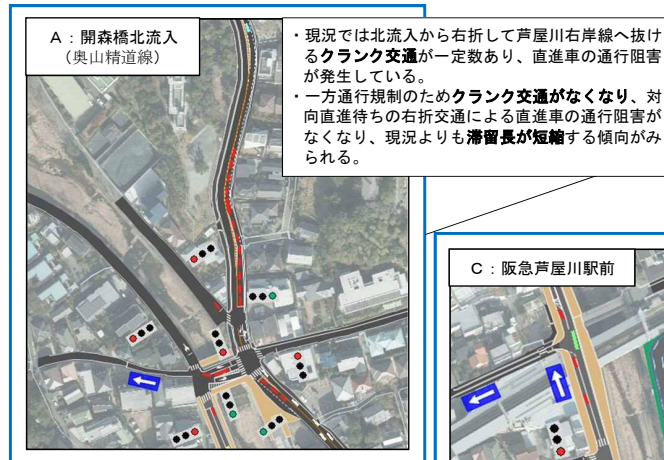


< 交通シミュレーション実施結果（ケース1） >

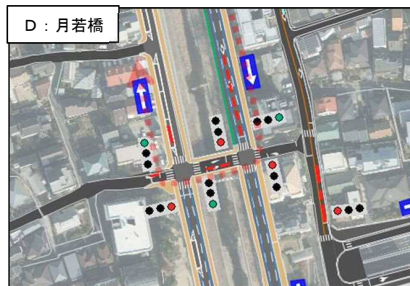
資料 4



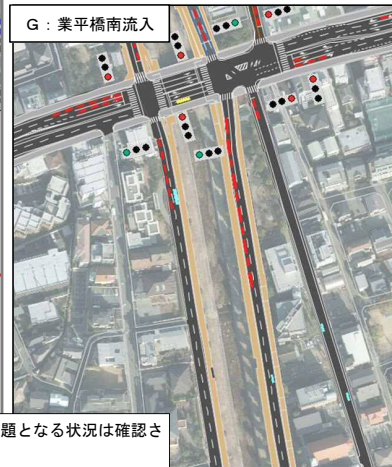
< 交通シミュレーション実施結果（ケース2） >



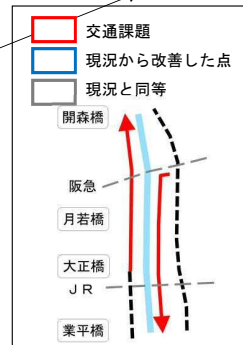
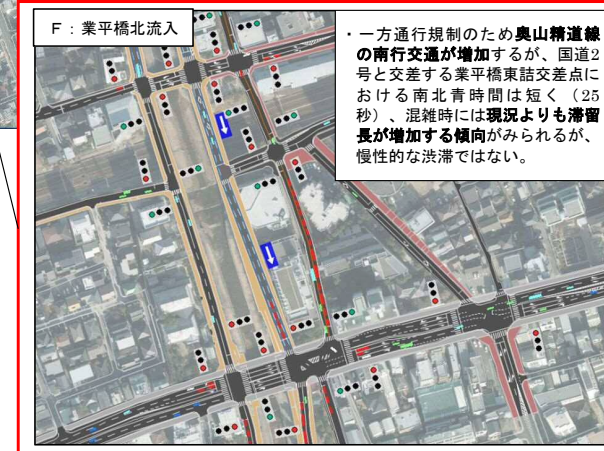
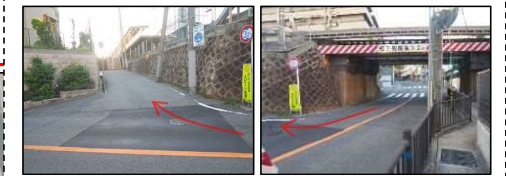
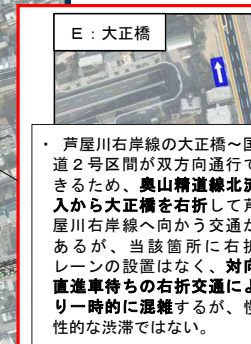
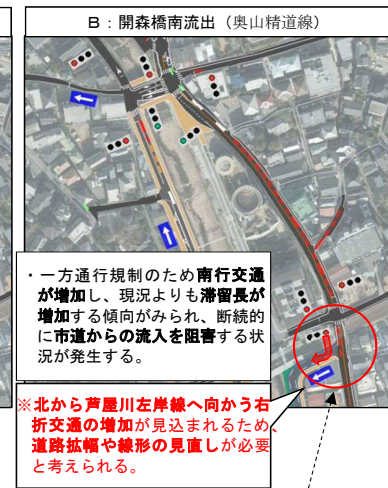
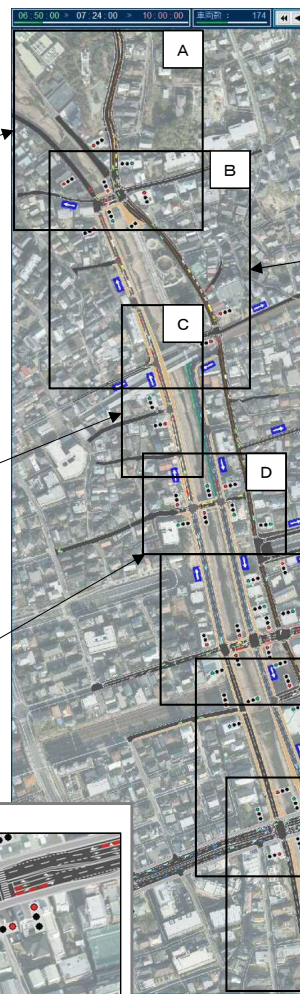
- ・現況では、北行・南行ともに駅周辺で駐停車し、**駐停車面と通過車面が錯綜**しており、スムーズに通行できない状況にある。
- ・芦屋川右岸線の北行一方通行規制と、路線の西側に停車帯を設置するため、駅前**駐停車面と通過車面の錯綜**がなくなり、スムーズに通行できるようになる。



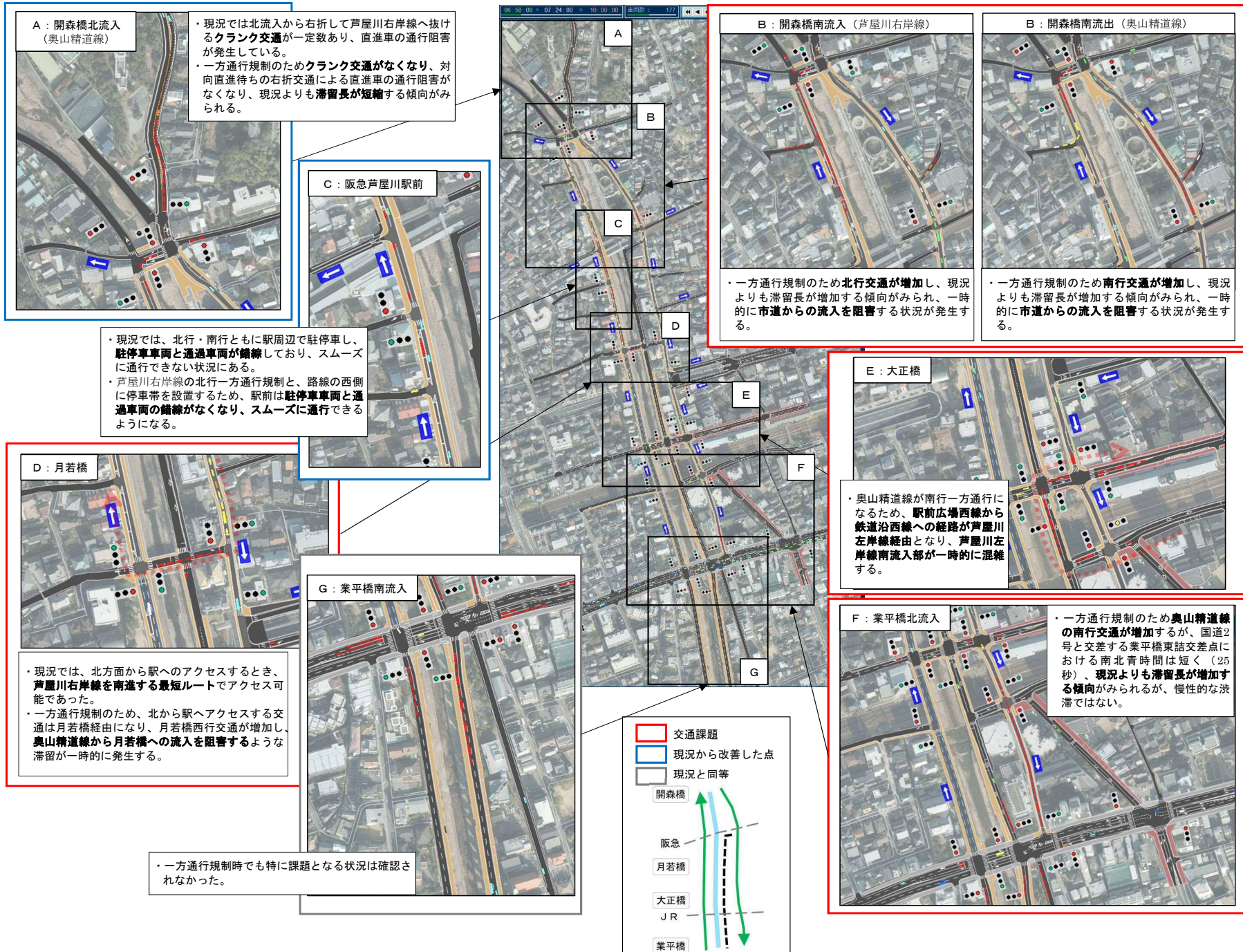
- ・現況では、北方面から駅へのアクセスするとき、**芦屋川右岸線を南進する最短ルートでアクセス可能**であった。
- ・一方通行規制のため、北から駅へアクセスする交通は月若橋経由になり、**芦屋川左岸線北流入部が一時的に混雑**する。



- ・一方通行規制時でも特に課題となる状況は確認されなかった。



< 交通シミュレーション実施結果（ケース3） >



< 交通シミュレーション実施結果（ケース4） >

